

異文化の体験によるデザインgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2023年05月26日 ～2023年06月04日	大韓民国	国民大学 蔚山大学 蔚山科学技術大学院校	・デザイン工学科、機械工学 専攻 ・学部3年生、学部4年生、修 士1年生、修士2年生	(芝浦工業大学) 学生27名、学生バイト3名、 教員1名 (国民大学) 学生40名、教員3名、職員 3名 (蔚山大学) 学生35名、教員5名、職員 5名 (蔚山科学技術大学院校) 学生20名、教員2名、職員 3名	梁 元碩 (デザイン工学科)



院生共同研究発表

5月25日～6月5日まで韓国ソウルと蔚山で12日間派遣gPBLを行った。

今回は、コロナ後に初めて制限なく、自由に交流活動ができてお互いにも充実した経験になった。26日～30日までのソウル国民大学では、院生のオンライン共同講義の成果発表会とロゴを用いた未来の生活空間形成のアイデアを議論するなど短い時間の中で良い成果も確認できた。

30日から6月4日まで南の慶州と蔚山、釜山に移動してソウルとは異なる環境で蔚山大学の学生たちと世界遺産の見学と「お互いの違いの理解」というテーマでワークショップも行った。また、蔚山大学の学生と釜山で古い街を改善するためのデザイン活動の事例も見学して、人々の生活にデザインの影響について確認できる良い経験ができた。例年より、移動も多く活動期間も少し長かったが、とても楽しい刺激になった。



アイデア活動



博物館見学



蔚山大学集合写真



世界遺産見学



蔚山大学成果発表



国民大学集合写真